

富岡 庄一

TOMIOKA, Shoichi



学部長、研究科長、経営学専攻長
教授

所属…経営学部 経営学科
大学院 環境経営研究科 経営学専攻

■主な担当科目

環日本海経済論, アジアの経済開発, 北東アジアの産業企業研究Ⅰ, Ⅱ

■研究者略歴

1972 (昭和47) 年 3月	大阪外国語大学外国語学部ロシア語科卒業
1974 (昭和49) 年 3月	北海道大学大学院経済学研究科修士課程修了 (経済学修士)
1976 (昭和51) 年 3月	北海道大学大学院経済学研究科博士課程中途退学
1976 (昭和51) 年 4月	文部教官北海道大学助手経済学部
1977 (昭和52) 年 4月	北星学園大学経済学部専任講師
1986 (昭和61) 年 4月	神戸市外国語大学助教授
1992 (平成 4) 年 4月	文部教官広島大学助教授総合科学部
2001 (平成13) 年 4月	文部科学教官広島大学教授経済学部
2012 (平成24) 年 4月	鳥取環境大学経営学部教授、経営学部長
2013 (平成25) 年 4月	鳥取環境大学大学院環境情報学研究科環境情報学専攻教授
2015 (平成27) 年 4月	公立鳥取環境大学経営学部教授、経営学部長、大学院環境情報学研究科環境情報学専攻教授
2016 (平成28) 年 4月	公立鳥取環境大学大学院環境経営研究科長、経営学専攻教授

■取得学位

博士 (経済学) (北海道大学) (1996年)

■専門分野

経営史学, 経済史学

■現在の研究テーマ

・帝政ロシアにおける企業・企業家の行動様式

■所属学会

経営史学会, 社会経済史学会, The Japanese Society for Slavic and East European Studies

■研究等活動

【著書】

- ・『異文化／I・BUNKA』(共著) (III-7 「経営風土の国際比較」担当) 2000年、培風館
- ・『ロシア経済史研究』(単著) 1998年、有斐閣

【論文】

- ・「帝政期ロシア企業家・企業の行動様式－プチャーロフの事例－」(単著)、2009年、『広島大学経済論叢』第33巻 第2号
- ・「帝政期ロシア企業家の行動様式－リャブシーンスキー家の事例－」(単著)、2006年、『広島大学経済論叢』第30巻第2号
- ・「帝政期ロシア企業家の行動様式－モローソフ家の事例－」(単著)、2003年、『広島大学経済論叢』第26巻第3号